

ナラ枯れ被害を防止するため 情報提供をお願いします

ナラ枯れ被害は、日本海側を中心に全国的に被害が拡大しています。秋田県では平成18年度に初めて被害が確認され、秋田市やにかほ市の日本海側と湯沢市や横手市の内陸部で被害が拡大し、少しずつ県内を北上しています。

町では今のところナラ枯れ被害は確認されていませんが、もし、被害が発生した場合には「早期発見」からの「被害木の伐採」が最も有効な手段となります。住民のみなさんの情報提供をお願いします。

ナラ枯れとは？

広葉樹（ナラ林）が、カシノナガキクイムシ（成虫）によって次々と枯死していく「樹木の伝染病」です。



被害を受けた
ナラ林

※赤くなっている部分が被害を受けたナラ林

ナラ林を所有する方へ

「広葉樹資源活用フロンティア事業」を利用して、所有するナラ林を伐採し、様々な資源として販売することができます。詳しくは、下記までお問い合わせください。

ナラ枯れ被害が拡大すると？

森林景観が大きく損なわれたり、きのこ栽培、家具材などに利用される木材資源が減少します。さらに、森林の水源かん養や土砂災害の防止等の機能が低下します。

【ナラ枯れサイクル】



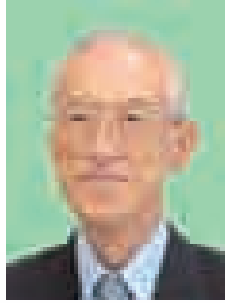
美郷町内では、みずほの里ロード東側の森林の大部分にナラ林が存在します。少しでも赤くなっている木を発見したり、「ちょっとおかしいな」と思ったときは遠慮なくご連絡ください。結果的に「ナラ枯れ被害」でなくとも、その繰り返しで「早期発見」につながり、被害を最小限に留めることとなります。みなさんのご協力をお願いします。

連絡・問い合わせ ● 町農政課 農林整備班 ☎0187(84)4908

美郷大使鼎談

てい
だん

「美郷町の将来を担う子どもたちに伝えたいこと ～たくましい大人へのステップとして～」 傍聴してみませんか



町田 睿さとし氏



佐々木 毅氏



永田 萌氏

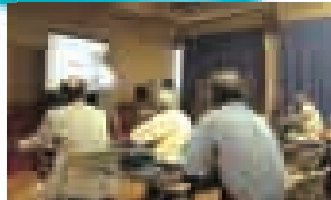
美郷大使の北都銀行取締役会長 町田 睿氏、学習院大学教授 佐々木 毅氏、童話作家 永田 萌氏が松田町長と対談します。今回は、人材育成や地域の教育力、家庭教育、学校教育など、広く子どもの育成について対談します。傍聴を希望する方は、事前に電話またはFAXでお申し込みください。

開催日時 ● 7月30日(月)
午後3時00分～午後4時30分
開催場所 ● 美郷町公民館ホール
申込締切 ● 7月17日(火)
申・問 町商工観光交流課
☎0187(84)4909
FAX0187(85)2107

美郷大使との 懇親会 参加者募集

7月17日(火)まで上記に電話またはFAXでお申し込みください。
開催日時 ● 7月30日(月) 午後4時45分～午後6時00分
開催場所 ● 美郷町南ふれあい館ホール **募集人数** ● 30名程度 (先着順)
懇親会費 ● 4,000円 (当日、受付で徴収します。)

6月16日に中央ふれあい館で今年度第1回の水環境マイスター養成講座が開催され、20名が参加しました。講師の網田和宏先生は、「化石燃料は枯渇が心配され、新しい技術開発なども進んだが、水については自然に回復する量を考慮せず大量に使用した結果、枯渇してしまった湖や川もある」とし、限りある地球資源の一つである「水」の大切さについて講義を行いました。また、仮想水（バーチャルウォーター）やウォーターフットプリントなど、水にまつわる新しい概念が生まれていることについても触れ、「目先の水辺環境のことだけを見て、『水環境』について考えてはいけない時代だ」と結びました。



水環境 マイスター 養成講座

地域の水環境保全活動のリーダーとなる人材を育成するため、全4回の養成講座を開催しています。「マイスター」として活動することまでは考えていないけれど、水環境について学んでみたい」という向学心にあふれている方の参加もお待ちしております。

第2回 水環境 マイスター 養成講座

テーマ：「美郷のちょっと気になる水環境マップの作成」
講 師：秋田大学工学資源学研究所
地球資源学専攻助教 網田 和宏 氏
開催日時 ● 7月14日(土) 午後1時30分～午後4時30分
開催場所 ● 美郷町中央ふれあい館ホール
申込方法 ● 7月11日(水)まで電話でお申し込みください。
申・問 町住民生活課環境安全班 ☎0187(84)4903